



復興公営住宅（牛越団地3号棟）



相馬巨理線（新地Ⅰ区）
新地停車場釣師線（釣師Ⅰ区）



原町川俣線（八木沢トンネル）開通式



浪佐菅浜地区海岸

相双建設事務所概要 2018



松川大洲・大浜地区海岸（市道 大洲松川線）

I 管内概要

- 1 相双地域の概況 . . . 1
- 2 東日本大震災による被災状況 . . . 2～3

II 業務運営目標

- 1 業務運営目標 . . . 4～5
- 2 平成30年度主要事業計画
 - (1) 津波被災地における復旧・復興事業 . . . 6～13
 - (2) ふくしま復興再生道路 . . . 14～15
 - (3) イノベーション・コースト構想
の拠点施設の整備等 . . . 16～17
 - (4) 維持管理業務 . . . 18

III 事業費の推移

- 1 事務所予算 . . . 19

IV 行政機構

- 1 内部組織 . . . 20
- 2 職員数 . . . 21
- 3 事務所の沿革 . . . 22

相双建設事務所イメージキャラクター
『どんぐり～んマン』



I 管内概要

1 相双地域の概況



- ・県の東部に位置し、2市7町3村（相馬市、南相馬市、双葉郡・相馬郡の各町村）で構成される。

- ・面積は約1,738km²（県全体の12.6%）で、東西約30km、南北約80kmの細長い形状となっており、圏域全体に核となる都市がないことから、分散型の地域構造となっている。

【社会資本等の現況】

道路（H29.4.1）

管理道路：国道6路線、主要地方道10路線、一般県道51路線

実延長	791.9km
舗装率	97.3%
改良率	78.1%

河川（H28.3月現在）

管理河川：二級河川25水系80河川

指定区間延長	743.7km
要改修区間	422.1km
改修率	68.3%



相馬野馬追祭り（南相馬市）

海岸 ※被災した堤防等は現在復旧中

海岸延長（管理分）	53.5km
海岸保全地域指定延長	39.1km
保全施設設置率	約93%

砂防（H28.3月現在）

砂防指定地	101箇所
急傾斜地崩壊危険区域	31箇所
土砂災害警戒区域等	155箇所

管内市町村人口
168,066人（※）

■ 相双建設管内 ■ 福島県

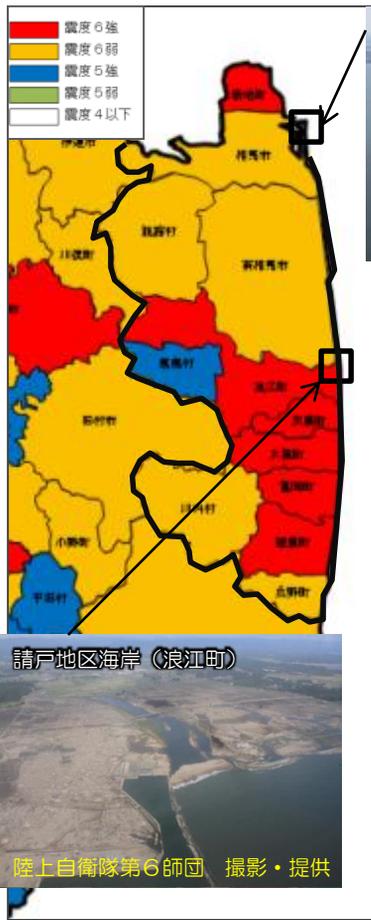
福島県総人口：1,936,762（※）



福島県統計課「福島県の推計人口（福島県現住人口調査月報）H30.3.1現在」に基づく人口。
※ただし、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村、楡葉町については、上記に含まれないことから、各町村で公表している住民基本台帳人口を参考に算出。

1 管内概要

2 東日本大震災による被災状況



陸上自衛隊第6師団 撮影・提供

①相双地域の被災状況

管内市町村における人的被害

市町村	(直接死)	死者 (関連死)	(死亡届等)	死者数合計	行方不明者
相馬市	439	28	19	486	
南相馬市	525	507	111	1,143	
広野町	2	44		46	1
楢葉町	11	138	2	151	
富岡町	18	419	6	443	
川内村		97		97	
大熊町	12	122		134	
双葉町	17	147	3	167	1
浪江町	151	419	31	601	
葛尾村		39	1	40	
新地町	100	9	10	119	
飯館村		42	1	43	
計	1,275	2,011	184	3,470	2

相双建設事務所管内の震度分布

福島県災害対策本部「平成23年東北地方太平洋沖地震による被害情報即報（第1739報）（H30.3.26現在）」



避難指示市町村の避難者数

※ 南相馬市は市内の避難者を除く

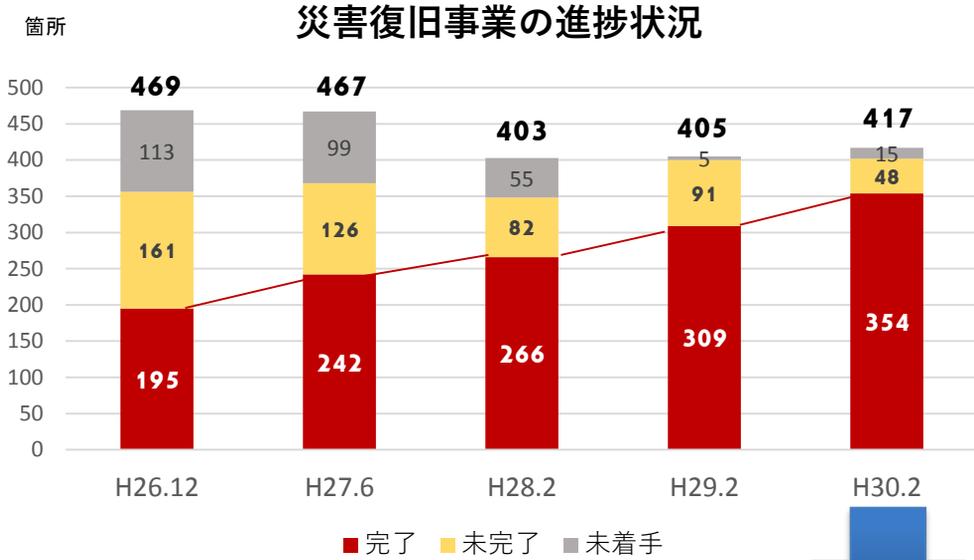
市町村	県内避難者(※)	県外避難者	備考
南相馬市	2,614	3,986	H30.1.31現在
楢葉町	4,844	771	H29.5.1現在
富岡町	9,964	2,766	H30.3.1現在
川内村	379	137	H29.12.1現在
大熊町	7,960	2,540	H30.3.1現在
双葉町	4,081	2,830	H30.2.28現在
浪江町	14,369	6,279	H30.1.31現在
葛尾村	1,076	88	H30.3.1現在
飯館村	4,934	297	H30.3.1現在
計	54,037	22,693	

・各市町村のHPと県HP（ふくしま復興ステーション）により確認。

I 管内概要

2 東日本大震災による被災状況

②管理施設の復旧状況



各管理施設の災害査定箇所数及び進捗状況（H30.2月末現在）※富岡土木事務所分を含む

	河川	海岸	道路	橋梁	合計
箇所数	121	37	239	20	417
完了	92	16	229	17	354
着手	20	20	6	2	48
未着手	9	1	4	1	15

※避難指示区域の一部を除く

棚塩地区海岸（浪江町）



基本方針

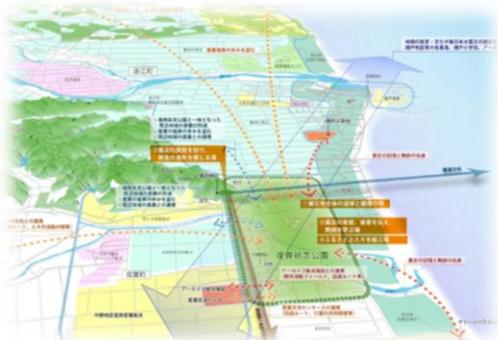
復旧・復興事業の完了見通しや避難市町村等の帰還などを見据え、各事業のより一層、計画的かつ効率的な執行に努めるとともに、引き続き、避難市町村等の重要施策を適切に支援する。

(1) 復旧・復興事業の完了見通しの実現

- ・「津波被災地における復旧・復興事業の完了見通し」等の完了目標を堅持するため、各事業の確実な工程管理などに努める。
- ・津波により被災した沿岸部の主要道路を整備するとともに、多重防御の復興まちづくりを担う防災緑地等の着実な整備を進める。
- ・避難住民の帰還につながる河川・海岸堤防及び道路の整備を着実に進める。
- ・避難指示区域等の早期復興を支援するふくしま復興再生道路について、国道114号、288号、原町川俣線、小野富岡線の4路線の整備を着実に進める。
- ・福島ロボットテストフィールド研究棟など、イノベーション・コースト構想の拠点施設の整備を着実に進める。

(2) 避難市町村等の重要施策への支援

- ・(仮)双葉ICと復興拠点を結ぶ双葉町の復興シンボル軸(井手長塚線等)の着実な整備を進めるとともに、浪江町中心市街地に計画されている「道の駅」について、的確な支援を実施していく。
- ・避難市町村における特定復興再生拠点等の整備に関して、適切な技術的支援及び許認可業務における迅速な対応に努める。
- ・(仮)小高スマートICの事業化に向けて、的確な支援を実施していく。
- ・相双地方における道路ネットワークのあり方について、各市町村の重要施策や地域の発展に寄与する道路施策の検討を行う。



復興祈念公園の整備イメージ
出典:「ふくしま復興ステーションHP」より



ロボットテストフィールド(南相馬市)のイメージ
出典:「ふくしま復興ステーションHP」より

II 業務運営目標

1 業務運営目標

(3) 適切な維持管理の実施

- ・ 国や関係市町村と連携しながら、交通量増加への舗装補修や放射性物質を含む河川の堆砂除却等を実施するなど、管理施設の適切な維持管理に努める。
- ・ 除雪業務についても十分な体制を整え、冬期間の良好な走行環境を確保する。
- ・ 避難住民の帰還につながるハザードマップの作成等への市町村支援を行う。



(主) 相馬浪江線交通状況



除染作業状況(大甕磐城太田停車場線)

(4) 執行体制の確保と施工確保の対応

- ・ 復興・創生期間における膨大な予算執行のため、CM業務や用地補償総合技術業務等を引き続き効果的に活用する。
- ・ 精度の高い発注見通しの公表や業界との意見交換会等を活用した受注環境の聞き取りなど、適切な工事情報の共有を図るとともに、債務設定等を活用した適正工期の確保など施工確保に対する有効な対策を実施する。



第69回全国植樹祭 ふくしま2018
大会1年前記念イベントの様子(2017.6月伊達市開催)



Jピレッジ(楡葉町・広野町)の再整備イメージ
出典:「ふくしま復興ステーションHP」より

II 業務運営目標

2 平成30年度主要事業計画

(1) - ① 津波被災地における復旧・復興事業（新地町）

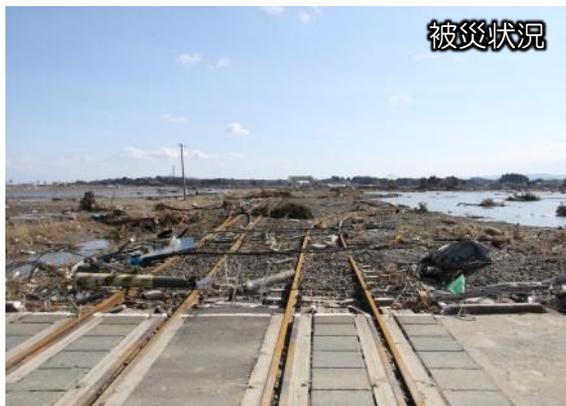


埴浜地区防災緑地



No.	事業名
1	災害復旧事業
2	復興交付金事業
3	復興交付金事業
4	復興交付金事業
5	復興交付金事業
6	交付金事業（再生・復興）
7	災害復旧事業
8	災害復旧事業
9	災害復旧事業
10	災害復旧事業
11	交付金事業（再生・復興）
12	交付金事業（再生・復興）

相馬亘理線 新地工区



被災状況



復興工事の状況

木崎地区海岸、三滝川



被災状況



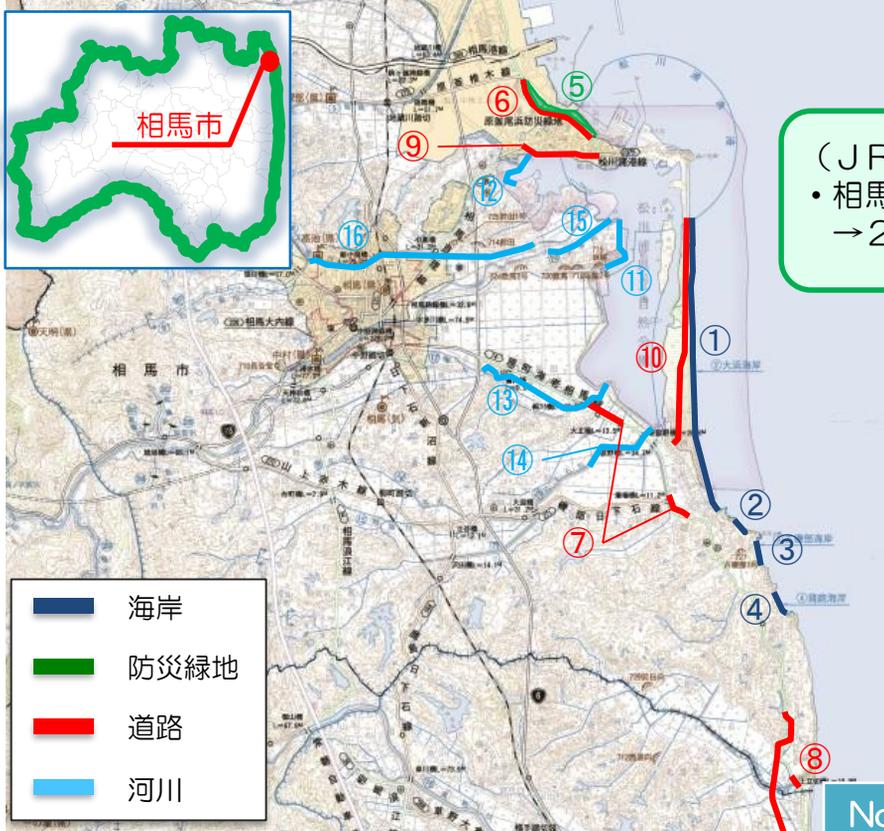
復旧・復興工事の状況

路河川名	全体概要	完了時期
木崎地区海岸	堤防工・人工リーフ工 L=1,090m	H29年度完了
埴浜地区防災緑地	防災緑地整備 A=24.5ha, V=69万m ³	H30年度
(主) 相馬亘理線 新地工区	道路整備 (バイパス) L=3,500m, W=6.0(10.0)m	H30年度
(一) 金山新地停車場線 谷地小屋工区	道路整備 L=700m, W=6.0(12.0)m	H29年度完了
(一) 新地停車場釣師線 新地工区	道路整備 L=2,400m, W=6.0(10.0)m	H30年度
(主) 相馬亘理線 大戸浜工区	道路整備 L=1,700m, W=6.0(10.0)m	H32年度
(主) 相馬亘理線 (谷地小屋～埴木崎)	道路・橋梁災害復旧 L=1,800m, W=6.0(10.0)m	H29年度完了
埴川 (埴木崎)	護岸工・築堤盛土 L=1,305m	H27年度完了
濁川 (谷地小屋)	護岸工・築堤盛土 L=1,247m	H27年度完了
三滝川 (埴木崎)	護岸工・築堤盛土 L=1,387m	H28年度完了
砂子田川筋 (谷地小屋)	河道改修 L=1,500m	H30年度
地蔵川筋 (今泉ほか)	堤防嵩上げ L=1,900m	H31年度

II 業務運営目標

2 平成30年度主要事業計画

(1) - ②津波被災地における復旧・復興事業（相馬市）



(JR常磐線)
 ・相馬駅～浜吉田駅（宮城県亘理町）
 →2016年12月運転再開

大浜地区海岸（大洲工区）



被災状況



復旧工事の状況

No.	事業名
1	災害復旧事業
2	災害復旧事業
3	災害復旧事業
4	災害復旧事業
5	復興交付金事業
6	復興交付金事業
7	復興交付金事業
8	復興交付金事業
9	災害復旧事業
10	災害復旧事業（※代行）
11	災害復旧事業
12	交付金事業（再生・復興）
13	災害復旧事業
14	災害復旧事業
15	交付金事業（再生・復興）
16	交付金事業（再生・復興）

原町海老相馬線 蒲庭・南海老工区

松川浦 札ノ沢工区

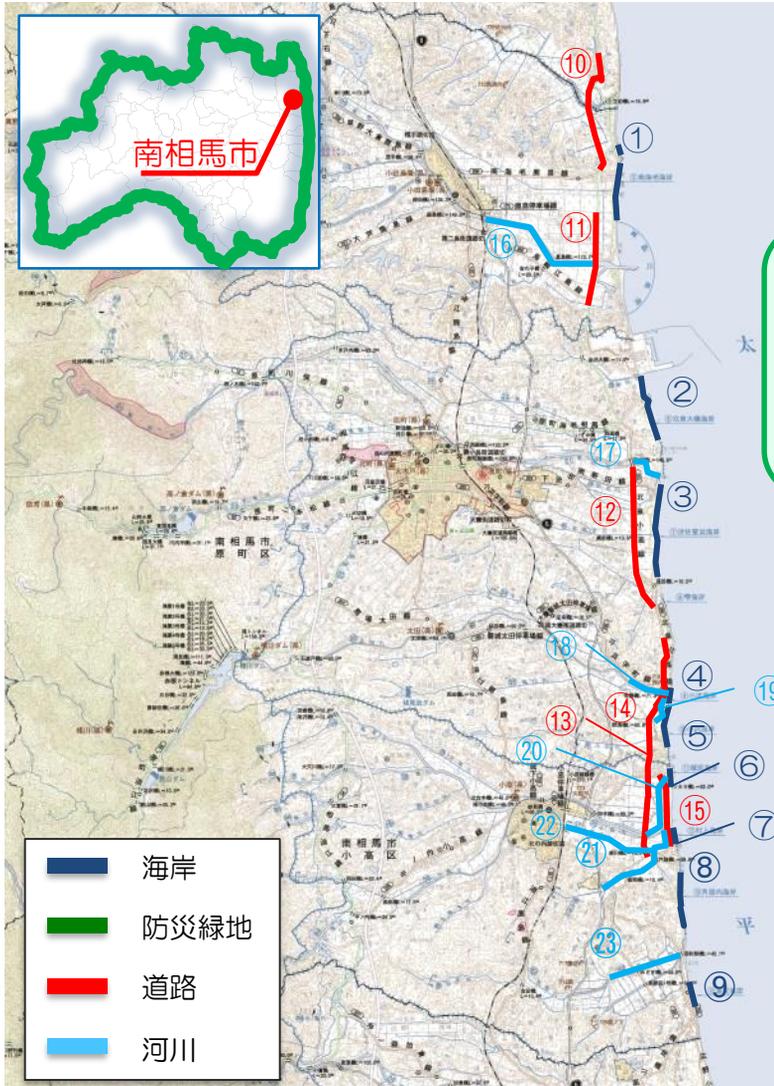


路河川名	全体概要	完了時期
大浜地区海岸 大洲工区	堤防工 L=5,073m	H29年度完了
大浜地区海岸 上ノ台工区	堤防工 L=140m	H27年度完了
古磯部地区海岸	堤防工 L=495m	H31年度
蒲庭地区海岸	堤防工 L=222m	H27年度完了
原釜・尾浜地区防災緑地	防災緑地整備 A=13.3ha, V=52万m ³	H31年度
(主) 相馬巨理線 原釜工区	道路整備 L=2,000m, W=6.0(10.0)m	H30年度
(主) 原町海老相馬線 磯部工区	道路整備 L=1,800m, W=6.0(10.0)m	H28年度完了
(主) 原町海老相馬線 蒲庭・南海老工区	道路整備 (バイパス) L=2,920m, W=6.0(10.0)m	H30年度
(主) 相馬巨理線 原工区	道路災害復旧 L=1,200m, W=6.0(8.0)m	H27年度完了
(市) 大洲松川線 芹谷地工区	道路災害復旧 L=5,700m, W=6.0(10.0)m	H29年度完了
松川浦 宝迫工区 (岩子)	護岸工 L=1,177m	H27年度完了
松川浦 札ノ沢工区 (尾浜)	堤防工 L=905m	H29年度完了
梅川 梅川工区 (新田)	護岸工 L=2,380m	H28年度完了
日下石川 北家野工区 (柏崎)	護岸工 L=1,615m	H28年度完了
宇多川 (和田)	河道改修 L=1,500m	H29年度
小泉川 (和田)	河道改修 L=1,000m	H28年度

II 業務運営目標

2 平成30年度主要事業計画

(1) - ③津波被災地における復旧・復興事業（南相馬市）



【JR常磐線】
 ・小高駅～原ノ町駅
 →2016年7月運転再開
 ・浪江駅～小高駅
 →2017年4月運転再開

No.	事業名
1	災害復旧事業
2	災害復旧事業
3	災害復旧事業
4	災害復旧事業
5	災害復旧事業
6	災害復旧事業
7	災害復旧事業
8	災害復旧事業
9	災害復旧事業
10	復興交付金事業
11	復興交付金事業
12	復興交付金事業
13	交付金事業（再生・復興）
14	災害復旧事業
15	災害復旧事業
16	災害復旧事業
17	災害復旧事業
18	災害復旧事業
19	災害復旧事業
20	災害復旧事業
21	災害復旧事業
22	災害復旧事業
23	災害復旧事業



渋佐萱浜地区海岸

復興工事の状況

被災状況





被災状況

北泉小高線
(菅浜工区)



被災状況

塚原地区海岸

復旧工事の状況



復旧工事の状況

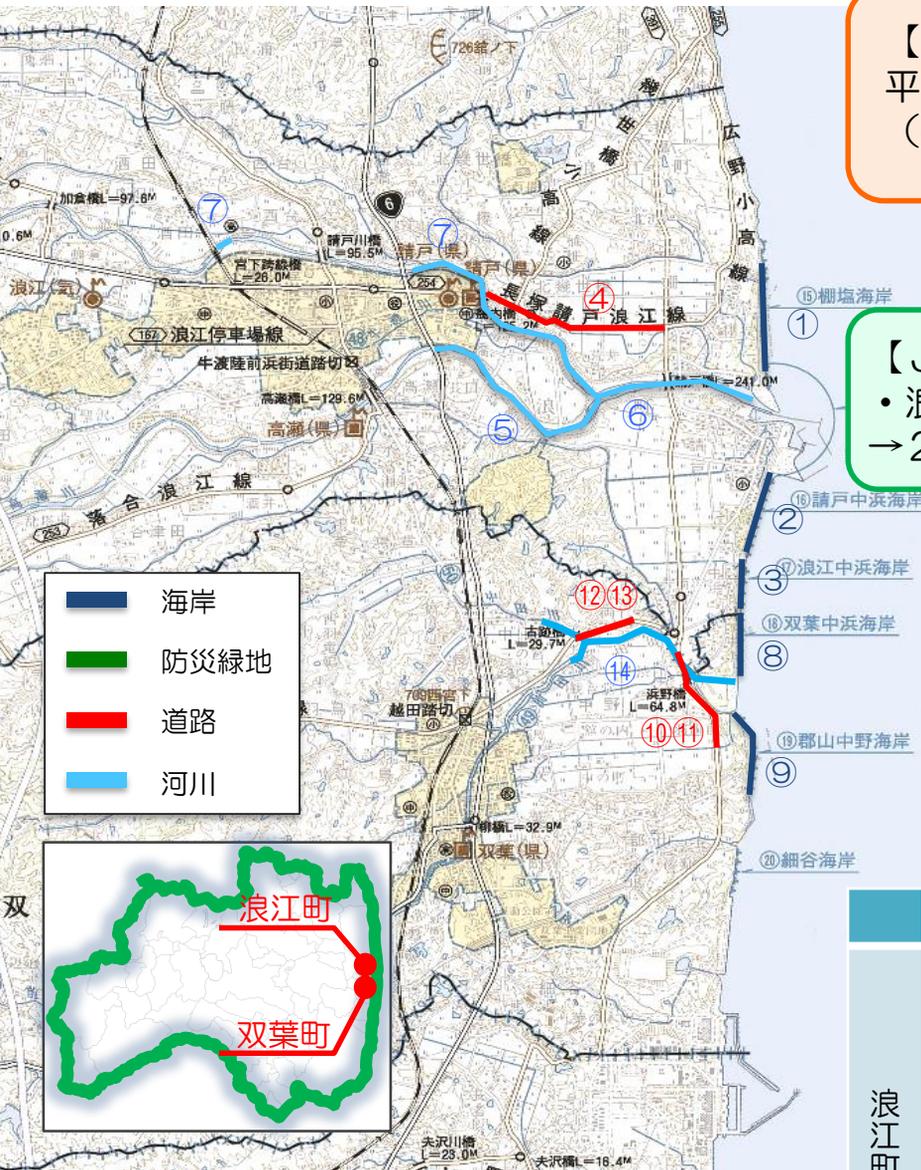


路河川名	全体概要	完了時期
南海老地区海岸	堤防工・消波工 L=1,619m	H28年度完了
北泉大磯地区海岸	堤防工・突堤工 L=893m	H28年度完了
渋佐菅浜地区海岸	堤防工・人工リーフ工 L=2,759m	H30年度
小浜地区海岸	消波ブロック L=155m	H27年度完了
小沢地区海岸	堤防工 L=1,500m	H31年度
塚原地区海岸	堤防工 L=298m	H29年度完了
村上地区海岸	堤防工 L=621m	H28年度完了
角部内地区海岸	堤防工 L=1,642m	H31年度
浦尻地区海岸	堤防工 L=659m	H31年度
(主) 原町海老相馬線 蒲庭・南海老工区	道路整備 (バイパス) L=2,920m, W=6.0(10.0)m	H30年度
(主) 原町海老相馬線 南海老・烏崎工区	道路嵩上げ (1.0m) L=2,280m, W=6.0(10.0)m	H29年度完了
(一) 北泉小高線 菅浜工区	道路嵩上げ (2.0m) L=2,500m, W=6.0(10.0)m バイパス整備 L=1,300m, W=6.0(10.0)m	H29年度完了
(一) 広野小高線外 浪江小高工区	道路整備 (バイパス) L=12,400m, W=6.5(10.5)m	H30年代後半
(一) 北泉小高線 常盤橋・西内1号	橋梁・橋梁災害復旧 L=334m, W=5.2~7.7m	H29年度完了
(一) 広野小高線 仲川原工区ほか	道路・橋梁災害復旧 L=1,850m, W=5.0~7.0m	H30年度
真野川 (鹿島区大内)	護岸工 L=3,136m	H28年度完了
新田川 (鹿島区下佐佐)	堤防工・護岸工 L=764m	H29年度完了
太田川 (原町区小浜ほか)	堤防工 L=685m	H29年度完了
鶴江川 (原町区小浜ほか)	堤防工 L=679m	H30年度
小高川 (小高区村上ほか)	堤防工 (河口部) L=1,676m (上流部) L=1,990m	H30年度
泉沢川 (小高区村上)	堤防工 L=2,063m	H30年度
新川 (小高区福岡)	堤防工 L=2,363m	H29年度完了
宮田川 (小高区井田川)	堤防工 L=3,111m	H29年度完了

II 業務運営目標

2 平成30年度主要事業計画

(1) - ④津波被災地における復旧・復興事業（浪江町・双葉町）



【浪江町】
平成29年3月避難指示解除
(帰還困難区域を除く)

【JR常磐線】
・浪江駅～富岡駅
→2020年3月迄に再開通

	No.	事業名
浪江町	1	災害復旧事業
	2	災害復旧事業
	3	災害復旧事業
	4	災害復旧事業
	5	災害復旧事業
	6	災害復旧事業
	7	災害復旧事業
双葉町	8	災害復旧事業
	9	災害復旧事業
	10	災害復旧事業
	11	災害復旧事業
	12	災害復旧事業
	13	災害復旧事業
	14	災害復旧事業

棚塩地区海岸



前田川



広野小高線 南磯坂工区



路河川名	全体概要	完了時期
棚塩地区海岸	堤防工 L=1,035m	H30年度
請戸中浜地区海岸	堤防工 L=932m	H30年度
浪江中浜地区海岸	堤防工 L=489m	H30年度
(一) 長塚請戸浪江線外(薬師欠工区外)	道路災害復旧 L=3,977m	H28年度完了
高瀬川(幾世橋)	堤防工 L=1,711m	H30年度
請戸川(棚塩)	堤防工 L=3,130m	H32年度
請戸川(権現堂ほか)	護岸工 L=90m	H30年度
双葉中浜地区海岸	堤防工 L=735m	H31年度
郡山中野地区海岸	堤防工 L=320m	H30年度
(一) 広野小高線(南磯坂工区)	道路災害復旧 L=1,171m, W=3.3~11.8m	H32年度
(一) 広野小高線(浜野橋工区)	橋梁災害復旧 L=72m, W=12m	H32年度
(一) 長塚請戸浪江線外(稲荷迫工区)	道路災害復旧 L=729m, W=3.1~10.8m	H29年度完了
(一) 長塚請戸浪江線外(古跡橋工区)	橋梁災害復旧 L=30m, W=6.5m	H29年度完了
前田川(中野地内)	堤防工 L=1,924.6m	H32年度

II 業務運営目標

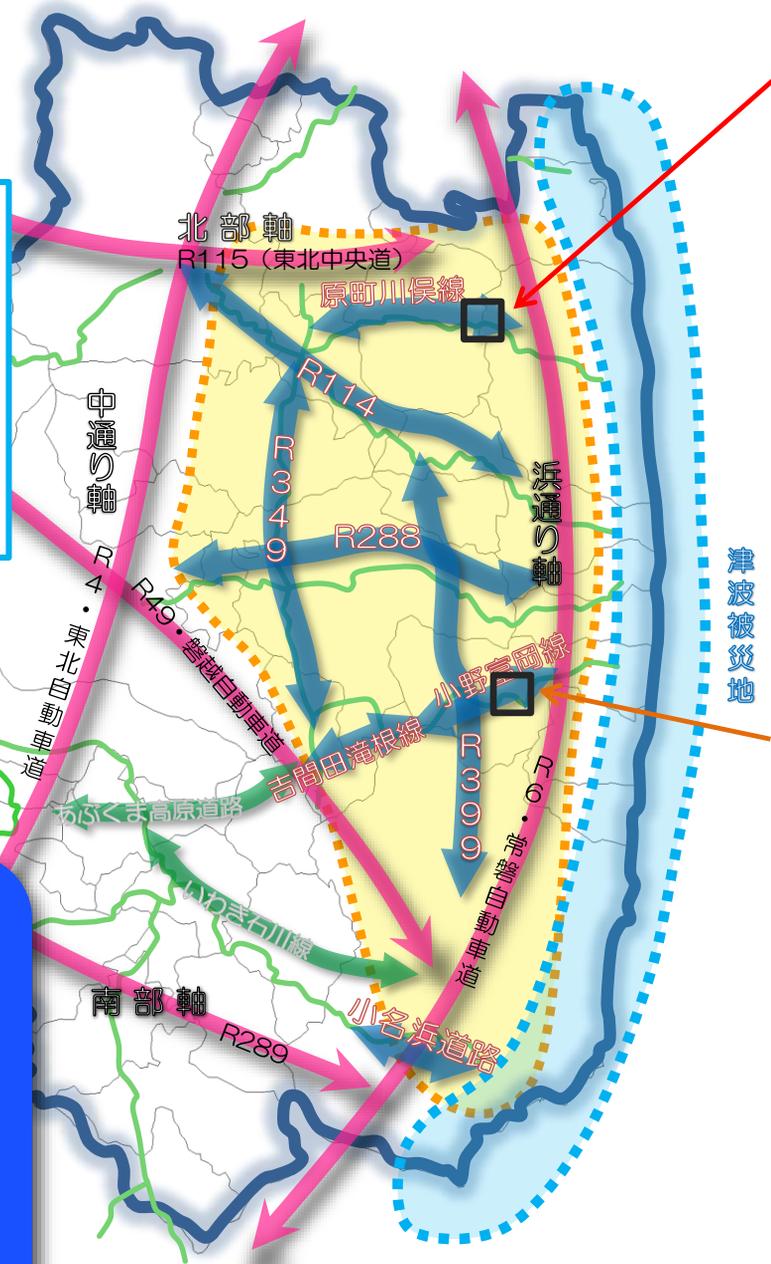
2 平成30年度主要事業計画

(2) ふくしま復興再生道路

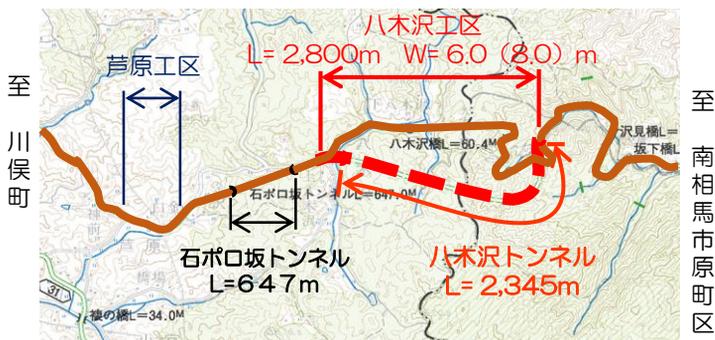
避難指示区域やその周辺の広域的な物流や地域医療、産業再生を支える幹線道路8路線を「ふくしま復興再生道路」と位置づけ、重点的に整備。

対象路線：
中通りと浜通りを結ぶ
主要な国道と県道8路線

- 国道114号
- 国道288号
- 国道349号
- 国道399号
- 県道原町川俣線
- 県道小野富岡線
- 県道吉間田滝根線
- 小名浜道路



原町川俣線（八木沢工区）



国道288号（野上小塚工区）



No.	事業名	路線名	全体概要	完了時期
1	交付金事業 (再生・復興)	(主) 原町川俣線 八木沢工区	道路改良 L=2,800m W=6.0(8.0)m	H29年度完了
2		(主) 原町川俣線 芦原工区	道路改良 L=1,250m W=6.0(10.0)m	H28年度完了
3		国道114号 浪江拡幅1工区	道路改良 L=700m W=13.0(30.0)m	H27年度完了
4		国道114号 浪江拡幅2工区	道路改良 L=460m W=13.0(30.0)m	H30年代前半
5		国道288号 野上小塚工区	道路改良 L=2,200m W=6.0(8.0)m	H30年代前半
6		(主) 小野富岡線 五枚沢工区	道路改良 L=4,380m W=6.5(9.0)m	1工区: H30年度 2工区: H30年代後半
7		(主) 小野富岡線 西ノ内工区	道路改良 L=1,500m W=6.5(9.0)m	H30年代前半
8		(主) 小野富岡線 早渡工区	道路改良 L=2,500m W=6.5(9.0)m	H30年代前半

II 業務運営目標

2 平成30年度主要事業計画

(3) イノベーション・コースト構想の拠点施設の整備等

福島ロボットテストフィールド整備工事



研究棟イメージ



<研究棟>

- 2019年度第2四半期開所予定
- 建築面積 約5,200㎡
- 延床面積 約7,600㎡
- RC造2階建て
- 駐車場165台（大型バス利用可）
- 工期 平成29年12月28日
～平成31年3月29日

研究室、会議室、運行管理室、屋内試験棟、プレテストフィールド、大会議室、作業室、分析・計測室、加工室、環境試験室、電波暗室、振動試験室、耐風・耐水試験室、耐風・耐水試験室、防爆試験棟、倉庫、管理室

東日本大震災・原子力災害アーカイブ拠点施設

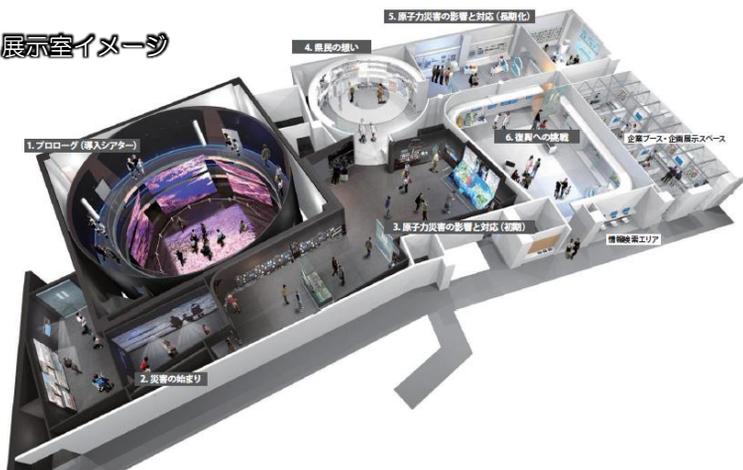
外観イメージ



- 2020年度完成予定
- 敷地面積 約35,000㎡
- 延床面積 約5,200㎡
- RC造（一部S造）2階建て
- 駐車場110台程度
（大型バス利用可）
- 工期 2018年度着工予定

展示エリア、サービス・収蔵エリア、管理・研究エリア、研修・会議エリア、教養エリア等

展示室イメージ



相馬支援学校新築工事



- 2020年度開設予定
- 敷地面積 約21,000㎡
- ＜校舎棟＞
- 延床面積 約8,400㎡
- RC造 2階建て
- ＜屋内運動場＞
- 延床面積 約800㎡
- RC造（一部S造）平屋
- ＜グラウンド＞
- 面積 6,800㎡（200mトラック）
- 駐車場110台程度
- 工期 2018年度秋頃から着手予定

教室、作業実習室、プレールーム、自立活動室、生活訓練室等

II 業務運営目標

2 平成30年度主要事業計画

(4) 維持管理業務

舗装補修



災害防除



道路パトロール



除雪



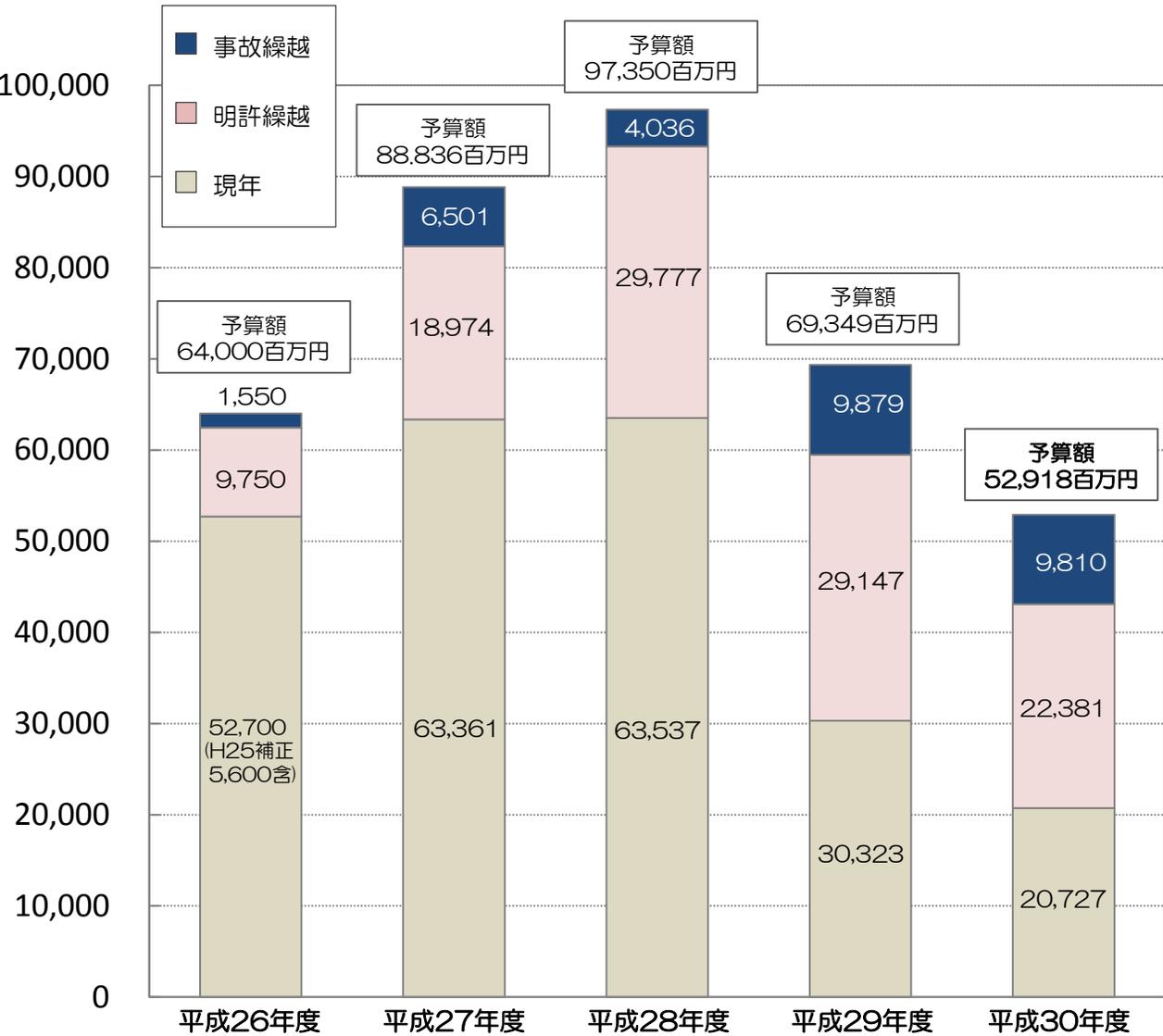
事業名	路線名	全体概要
橋梁補修	(一) 大芦鹿島線 桜田橋外	橋梁補修工 L=134.3m外
舗装補修	(主) 相馬浪江線 馬場工区	舗装補修工 L=315.7m外
災害防除	国道115号 中井塚工区外	ロープネット工 L=100m外

III 事業費の推移

1 事務所予算

相双建設事務所の予算額推移(H26~H30)

単位：百万円



※富岡土木事務所分は含まず。

IV 行政機構

1 内部組織

所 長		
次 長		
総 務 部		
部 長	総務課	建設事務所全体の庶務、経理、入札・契約等を行っています。
	行政課	道路法・河川法・建設業法等に関わることの窓口です。 県営住宅の申し込み等も行っていきます。
	用地第一課	用地買収や物件補償について、契約・登記手続きの事務を行っています。
	用地第二課	復旧・復興事業の用地買収や物件補償について、契約・登記手続きの事務を行っています。
復 旧 ・ 復 興 部		
部 長	道路・橋梁課	道路・橋梁の災害復旧事業及び復興計画関連事業の調査設計及び施工監督を行っています。
	河川・海岸課	河川・海岸の災害復旧事業及び復興計画関連事業の調査設計及び施工監督を行っています。
企 画 管 理 部		
部 長	企画調査課	社会資本整備の中長期計画・復興まちづくり計画の策定及び市町村事業の調整や技術的支援を行っています。
	管理課	県が管理する道路及び河川等の修繕計画の策定や、維持管理を行っています。
	専門技術管理員	総合評価方式に係る入札関係事務を行っています。
事 業 部		
部 長	道路課	県管理の国道・県道・公園の各事業の調査設計及び施工監督を行っています。
	河川砂防課	県管理の河川・海岸・砂防・急傾斜地の各事業の調査設計及び施工監督を行っています。
建 築 住 宅 部		
部 長	建築住宅課	建築基準法に関する確認等や県営住宅や県有施設の建設及び維持管理を行っています。

IV 行政機構

2 職員数

(平成30年4月現在)

部課名	職 種	行 政 職													技能労務職		派遣職員等	計								
		所長	次長	主幹	部長	課長	専門技術管理員	主任主査	専門建築技師	専門電気技師	主査	主任建築技師	主任電気技師	副主査	副主任建築技師	副主任電気技師			主事	技師	建築技師	電気技師	専門員	主任運転手	主任運転手兼道路補修員	
相双建設事務所		1	1	2																						4
総務部					1																					1
総務課					(1)	1		1							5											7
行政課					1						1				4											6
用地第一課					1	2									6											9
用地第二課					1	2		1							8											12
復旧・復興部					1																					1
道路・橋梁課					1	2		3			2				3										8	19
河川・海岸課					1	4					4				5									10	24	
企画管理部					1																					1
企画調査課					1	2									3											6
管理課					1			5		3					2		1			2	2					16
専門技術管理員				(1)		1																				1
事業部					1																					1
道路課					1	1		2		4					4											12
河川砂防課					1	1				1					3											6
建築住宅部				(1)	(1)																					0
建築住宅課					(1)			1	5	1	2				2											11
小 計		1	1	2	4	9	1	15		13	5	1	15	2	23	20	2	1			2	2	18		137	

※ () 内数字は兼務者を示す。(兼務者は計に含まない。)

年	出来事
大正10年	原町に土木監督所設置 （地元が庁舎敷地100坪と建設費8,682円負担。管轄区域 相馬地方一円）
昭和5年	相馬駐在設置 （救済事業の一環として宇多川中小河川改良工事実施のため設置し、以降昭和44年3月まで存続）
昭和13年	小高駐在設置 （太田川改修工事実施のため設置）
昭和20年	松川浦駐在設置 （松川浦開発のため設置）
昭和28年	10月1日、町村合併により、管轄区域が2市2町2村となる（従来相馬郡25町村を管轄）
昭和30年	9月行政機構改革により「原町土木事務所」と改称
昭和37年	相馬港建設のため、港湾課を設置
昭和41年	原町市錦町一丁目に合同庁舎を落成し、事務所を原町市東町三丁目41から移転
昭和44年	行政機構改革により各駐在を「原町建設事務所」に統合廃止（管轄区域2市9町3村）
昭和45年	真野ダム建設のため、建設課（建設二係）に専任担当者を設置
昭和46年	「相馬港湾建設事務所」が独立設置
昭和49年	「真野ダム建設事務所」が独立設置 行政機構改革により建設課が計画課と工事課に分離
平成2年	真野ダム建設事務所が管理事務所となる
平成3年	木戸ダム建設のため、計画課に木戸ダム担当を設置
平成5年	「木戸ダム建設事務所」が独立設置
平成6年	行政機構改革により「相双建設事務所」と名称変更 企画調査担当が新設されて計画課・工事課が道路課・河川砂防課に再編され、用地課の財産管理係が課に昇格した行政課に統合
平成7年	企画調査担当が調査課に昇格
平成12年	用地調整担当が設置
平成15年	FF型行政組織の導入に伴い係が廃止され、グループ制となる
平成20年	FF型行政組織の見直しに伴い、グループ制が廃止され、課制となる
平成23年	東日本大震災による被災箇所の復旧のため、「相双地方復旧PT」が組織される
平成24年	東日本大震災による被災箇所の復旧・復興のため、復旧・復興部、用地第二課が新設される

土木部復興理念

【復興ポリシー】

“一日でも早く県土の復旧・復興を成し遂げる”

4つの復興理念

1. 復旧・復興を成し遂げること、それが私たちの**使命**。
2. 山積する課題に立ち向かうこと、それが私たちの**挑戦**。
3. 子供たちの未来を切り拓くこと、それが私たちの**責任**。
4. ふくしま復興の軌跡を残すこと、それが私たちの**誇り**。

相双建設事務所行動基準（スタンダード） ～県民との約束～

- ①私たちは、笑顔で挨拶、さわやかな対応をします。
- ②私たちは、丁寧で分かりやすい説明、積極的な広報をします。
- ③私たちは、苦情・要望には感謝の気持ちで現場面談、迅速に対応します。
- ④私たちは、原理・原則を遵守し、日々の研鑽に努め、適正な事務執行の徹底を図ります。
- ⑤私たちは、報告・連絡・相談を徹底し、情報を共有した風通しのよい職場づくりに努めます。
- ⑥私たちは、県民の安全・安心に対し、自覚と責任を持って業務を遂行します。
- ⑦私たちは、活力ある地域づくりをめざし、復旧・復興事業に全力で取り組みます。

※相双建設事務所の災害復旧工事は、全国の自治法派遣職員の皆さんの協力を受けて実施しています。



相双建設事務所イメージキャラクター
『どんぐり〜んマン』



相双建設事務所概要 2018

平成30年度作成 (H30.6.12 第2刷発行)

(編集) 福島県相双建設事務所 企画管理部 企画調査課
〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町一丁目30
TEL. 0244-26-1228, 1229 FAX 0244-26-1197

(HPアドレス)

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41370a/>

こちらからもアクセスできます→

